

## 14. 大阪府

エコタウン名称	大阪府エコタウンプラン			
承認年	平成 17 年(2005 年)			
エコタウンの特長	<p>大阪都市圏に循環型社会の全国的なモデルを形成することを目指すとともに、環境関連産業の振興を通じ、大阪産業の活性化を図るため、新たな技術やシステムを導入したりサイクル施設の整備を推進してきた。</p> <p>また、地域における循環型社会づくりに向けた取り組みを進めるため、廃棄物最終処分場跡地である堺第7-3区において、新たな技術・システムを導入するリサイクル施設と自然観察や植樹などができる「共生の森」エリアとを連携させながら、資源循環と自然再生を象徴するエリアを形成している。</p> <p>現在堺第7-3区には、大規模太陽光発電設備も設置されている。</p> <p>エコタウン企業においては、アジアからの見学者を受け入れ、新たな技術・システムを紹介し、それらを活用して、アジアでの廃棄物処理や資源循環に貢献しようとしている。</p>			
URL	<a href="http://www.pref.osaka.lg.jp/shigenjunkan/recycle/ekotowntop.html">http://www.pref.osaka.lg.jp/shigenjunkan/recycle/ekotowntop.html</a>			
自治体の取組	財政面の支援	例) 補助金、優遇措置、等	・財政面での支援は、行っていない。	
	事業面の支援	例) 独自の認定制度、展示会、商談支援、等	・エコタウン事業者に対し、府有地である産業廃棄物処分場跡地(堺第7-3区)を事業用地として、貸し付けている。	
	その他	例) 産官学連携、協議会等の設置、情報発信、等	・エコタウン各社の事業内容を大阪府のHPに掲載。 ・堺第7-3区に立地するエコタウン事業者が、協議会を結成しており、その協議会と連携して、エコタウン事業者とのさまざまな情報交換を実施。	
問合せ先窓口	担当部署名	環境農林水産部循環型社会推進室資源循環課		
	担当者名	濱上 広志		
	連絡先	電話番号	06-6210-9568	
		FAX	06-6210-9561	
Eメールアドレス		HamagamiH@mbox.pref.osaka.lg.jp		

## 14.1 株式会社 DINS 堺 RAC 事業所

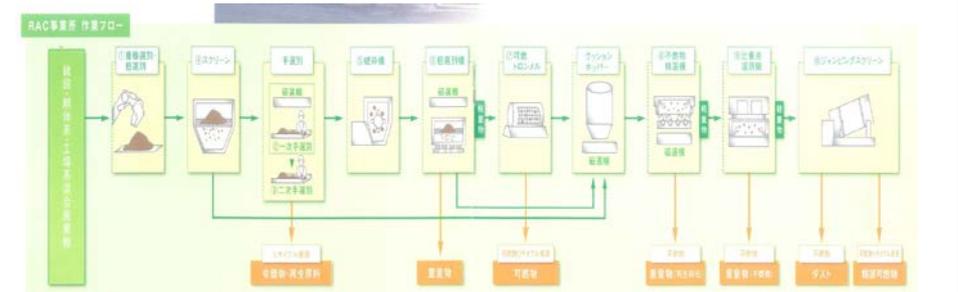
### 14.1.1 事業者情報

名 称	株式会社 DINS 堺 RAC 事業所			
本社住所	〒592-8331	大阪府堺市西区築港新町四丁 2 番 3 号		
資本金、出資金	96,000 千円			
従業員数	47 名			
設立年月日	平成 16 年 3 月 25 日			
URL	<a href="http://www.dinsgr.co.jp/dins_sakai/">http://www.dinsgr.co.jp/dins_sakai/</a>			
事業概要	24,000m <sup>2</sup> の敷地に、11,000m <sup>2</sup> の建屋という広大な敷地にて建設現場や工場からの混合廃棄物を受け入れ、高度選別によって製紙や鉄・非鉄の精錬工程に提供するマテリアル原料を確保。また、良質な可燃物やリサイクル原料は、大栄環境グループの各施設へ送られ、サーマルリサイクル及び路盤材や無水石膏、RPF などの再生製品となり、再資源化の促進に貢献している。			
事業所写真				
問合せ先窓口	部署名	株式会社 DINS 堺 総務グループ		
	担当者名	室賀 英治		
	連絡先	電話番号	072-245-7777	
		FAX	072-245-7930	
E メールアドレス		muroga8584@dinsgr.co.jp		

14.1.2 技術情報(1)

キーワード	収集、運搬、保管、非飛散性アスベスト			
技術名称	産業廃棄物の収集運搬、積替え保管			
技術の分類	収集・運搬・保管			
目的・用途	排出事業者様の現場(建築現場、解体現場、工場等)から排出される廃棄物を適切に運搬する。			
特長	排出事業者様の現場にコンテナの設置を行い、お客様の要望に応じて適時引取りに伺う。運搬時に飛散・漏洩する事が無いよう、コンテナ上部にシート掛けを行う。また、非飛散性アスベストについては、客先にてフレコン2重梱包を行って頂き、弊社保管ヤードにて適切に積替え保管を行う。			
設備、製品等の写真、イメージ				
処理フロー図				
廃棄物の種類	産廃	古紙	受入条件、形状	見積書による
	一廃・産廃	廃木材	受入条件、形状	見積書による
	産廃	繊維くず	受入条件、形状	見積書による
	産廃	可燃ごみ	受入条件、形状	見積書による
	産廃	廃プラスチック類 (PET除く)	受入条件、形状	見積書による
	産廃	ゴムくず	受入条件、形状	見積書による
	産廃	ガラスくず	受入条件、形状	見積書による
	産廃	陶磁器くず	受入条件、形状	見積書による
アピールポイント	廃棄物等排出者側のメリット	例) 処理料金、買取料金、環境負荷削減効果、等	収集運搬、中間処理、最終処分(グループ会社処分場)の一連の処理委託により、安心・信頼して廃棄物処理を委託出来る。	
	製品購入者側のメリット	例) 環境負荷削減効果、製品の品質、販売価格、等	全車NOx・PM法基準適合車を使用。弊社はエコアクション21を取得しており、アイドリングストップ、エコ運転を心掛けている。エコ運転については、デジタコにて点数管理。	

14.1.3 技術情報(2)

キーワード	破砕、選別、高度選別、屋内処理、建設系廃棄物、工場系廃棄物			
技術名称	産業廃棄物の破砕・選別			
技術の分類	破砕・選別			
目的・用途	排出事業者様の現場（建築現場、解体現場、工場等）から排出される廃棄物を適切に破砕・選別し、有価物、リサイクル原料、可燃物、不燃物に分け、循環型社会を構築する。			
特長	高度選別施設、屋内処理、500t/日の処理能力			
設備等の写真	 <p>粗選別ヤード      一次手選別コンベア      破砕機      比重差選別機</p>			
処理フロー図				
廃棄物の種類	産廃	古紙	受入条件、形状	見積書による
	一廃・産廃	廃木材	受入条件、形状	見積書による
	産廃	繊維くず	受入条件、形状	見積書による
	産廃	可燃ごみ	受入条件、形状	見積書による
	産廃	廃プラスチック類 (PET除く)	受入条件、形状	見積書による
	産廃	ゴムくず	受入条件、形状	見積書による
	産廃	ガラスくず	受入条件、形状	見積書による
	産廃	陶磁器くず	受入条件、形状	見積書による
供給資源・製品	廃プラスチック類(梱包)		形状	梱包物
	ダンボール		形状	梱包物
	廃石膏ボード		形状	破砕後物
	スクラップ		形状	

アピールポイント	廃棄物等排出者側のメリット	例)処理料金、買取料金、環境負荷削減効果、等	収集運搬、中間処理、最終処分(グループ会社処分場)の一連の処理委託により、安心・信頼して廃棄物処理を委託出来る。
	製品購入者側のメリット	例)環境負荷削減効果、製品の品質、販売価格、等	廃棄物から捻出した原料をリサイクルすることによって、製品購入者側の環境負荷削減活動に寄与出来る。
	その他	例)受賞歴、見学受入者数等	平成 24 年度 RAC 事業所見学者数 228 名

14.1.4 実績情報

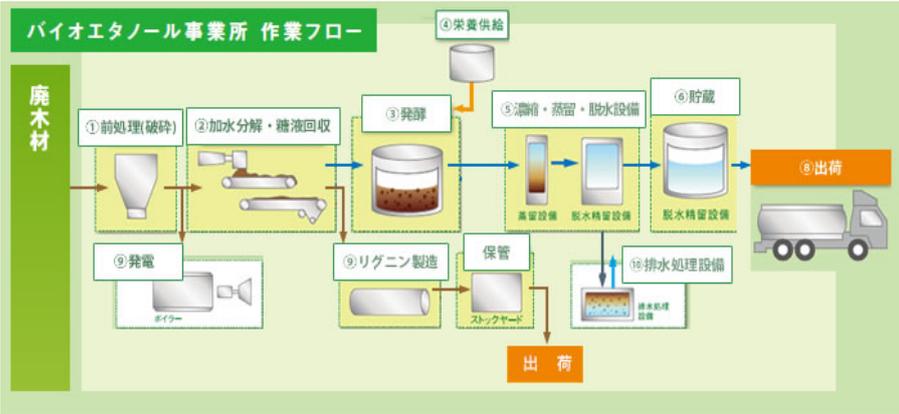
	品目名	平成 20 年度	平成 24 年度	単位
処理実績量の推移	混合廃棄物	67,795	61,818	t
	廃プラスチック類	1,863	4,447	t
	紙くず	14	20	t
	木くず	1,773	1,420	t
	がれき類	7,624	1,952	t
	ガラス陶磁器くず	3,570	5,405	t
	金属くず	216	5	t
受入可能量	廃プラスチック類	500	500	t
	紙くず			
	木くず			
	繊維くず			
	ゴムくず			
	金属くず			
	ガラスくず			
	がれき類			
販売実績量の推移	製鋼原料	355	1,014	t
	RPF 原料	483	990	t
	製紙原料	6	103	t
	廃プラスチック (塩ビパイプ)	0	28	t
	再生プラスチック原料	0	19	t
主な供給先	大栄環境グループ、セメント会社、スクラップ会社、古紙リサイクル業者			
設備投資の実績 (過去 5 年間)	収集車両追加			
その他実績	産業廃棄物処分業許可・一般廃棄物処分業許可 計量証明事業登録 エコアクション 21 認定 消防協力事業所 登録(堺市消防局)			

## 14.2 株式会社 DINS 堺バイオエタノール事業所

### 14.2.1 事業者情報

名 称	株式会社 DINS 堺バイオエタノール事業所			
本社住所	〒592-8331	大阪府堺市西区築港新町四丁 2 番 3 号		
資本金、出資金	96,000 千円			
従業員数	25 人			
設立年月日	平成 16 年 3 月 25 日			
URL	<a href="http://www.dinsgr.co.jp/dins_sakai/">http://www.dinsgr.co.jp/dins_sakai/</a>			
事業概要	<p>建設廃木材を主体とする廃棄物を受け入れ、有用なバイオマス資源としてカーボンニュートラルなバイオエタノールを製造する資源循環型のリサイクルプラントです。また、エタノール発酵に不向きな廃木材についてはチップ化、焼却を行い、焼却過程で蒸気を発生させ、バイオエタノール製造にかかる熱源としての利用及び蒸気タービン発電機で発電に利用しています。発電された電力については自家供給を行い、余剰電力については再生可能エネルギーとして固定価格で売電しています。また、エタノール製造工程で発生する残渣については調質し、燃料用リグニンとして売却しています。</p>			
事業所写真				
問合せ先窓口	部署名	株式会社 DINS 堺 バイオエタノール事業所		
	担当者名	徳原 一浩		
	連絡先	電話番号	072-243-3071	
		FAX	072-243-3072	
E メールアドレス		tokuhara8141@dinsgr.co.jp		

14.2.2 技術情報(1)

キーワード	バイオエタノール、発酵、E3、KO11			
技術名称	加水分解、アルコール発酵			
技術の分類	その他(エタノール発酵)			
目的・用途	温室効果ガス削減・レギュラーガソリン添加用バイオエタノール			
特長	カーボンニュートラルなバイオエタノール使用による温室効果ガス削減			
設備、製品等の写真、イメージ				
処理フロー図				
廃棄物の種類	産廃	廃木材	受入条件、形状	見積書による
	産廃	廃酸	受入条件、形状	エタノール化できるものに限る
	産廃	廃アルカリ	受入条件、形状	エタノール化できるものに限る
	産廃	廃油	受入条件、形状	エタノール化できるものに限る
	産廃	植物性残さ	受入条件、形状	エタノール化できるものに限る
供給資源・製品	バイオエタノール		形状	タンクローリー積込
	燃料用リグニン		形状	固形粉体

アピールポイント	製品購入者側のメリット	例) 環境負荷削減効果、製品の品質、販売価格、等	化石燃料代替バイオエタノールによる二酸化炭素排出量の削減及び再生可能なエネルギー導入による循環型社会の形成 ガソリンに混入時バイオマス証明による揮発油税の減免
	その他	例) 受賞歴、施設見学受入者数、等	地球温暖化対策ビジネスモデルインキュベーター事業(環境省) 再生可能エネルギー発電設備の認定(経済産業省) 熱回収施設設置者認定(堺市長) 大阪ベイエリア・堺次世代エネルギーパーク登録 堺臨海エコファクトリーズ協議会としても見学者来場多数あり

#### 14.2.3 技術情報(2)

キーワード	再生可能エネルギー		
技術名称	再生可能エネルギー発電設備の認定		
技術の分類	廃棄物発電、熱利用焼却		
目的・用途	バイオマス発電設備(建設資材廃棄物燃焼)による再生可能エネルギー認定		
設備等の写真			
処理フロー図			
廃棄物の種類	産廃	廃木材	受入条件、形状
供給資源・製品	電力		形状

14.2.4 技術情報(3)

キーワード	熱回収			
技術名称	熱回収施設設置者認定			
技術の分類	廃棄物発電、熱利用焼却			
特長	熱回収率 18.2%			
設備等の写真				
処理フロー図				
廃棄物の種類	産廃	廃木材	受入条件、形状	
供給資源・製品	電力		形状	
	燃料用リグニン		形状	

14.2.5 実績情報

	品目名	平成 20 年度	平成 24 年度	単位
処理実績量の推移	木くず	30,057	24,948	t
	植物性残渣	-	11	t
	廃酸	-	121	t
	廃アルカリ	-	37	t
	廃油	-	0	t
受入可能量	木くず	-	158	t/日
	植物性残渣	-	5	t/日
	廃酸	-	434	m <sup>3</sup> /日
	廃アルカリ	-		
	廃油	-		
販売実績量の推移	バイオエタノール	非公開	-	t
	燃料量リグニン	非公開	非公開	t
主な調達先	産業廃棄物処理業			
主な供給先	アルコール製造・販売・使用許可事業者 発電所			
技術開発の実績 (過去 5 年間)	平成 20 年度エコ燃料実用化地域システム実証事業 平成 21 年度エコ燃料実用化地域システム実証事業 平成 22 年度エコ燃料実用化地域システム実証事業 平成 23 年度エコ燃料実用化地域システム実証事業 平成 24 年度エコ燃料実用化地域システム実証事業			
設備投資の実績 (過去 5 年間)	リグニン調質設備 4t散水車 ロータリーエンジン発電設備 投入用バックホー			
その他実績	産業廃棄物処分業許可・一般廃棄物処分業許可 アルコール製造事業・使用許可 計量証明事業登録 再生可能エネルギー発電設備認定 熱回収施設設置者認定 エコアクション 21 認定			